

にいざでボランティアをする・働く・学ぶための情報紙

にいざの
地域活動だより

For Good Community and Life Style.

vol.
68
2023.07

指先で感じる、活字の世界。

インタビューレポート

点訳グループ・てんとう虫

グループ設立から間もなく29年目を迎えるボランティア団体。
点訳の魅力や活動のやりがいを教えていただきました。

文字も絵も、指先でなぞれば見えてくる。
点字への翻訳「点訳」の魅力とは…



今回インタビューに協力して下さった(左から)岩崎さん・東海林さん・竹藤さん・庭田さん。明るい笑顔と和気あいあいとした雰囲気が印象的な皆さん。

点字本は入念な作業の結晶、継続の秘訣は「わ」。

点訳のルールに基づき、活字を全て平仮名に直した「墨字」を作成する。この作業を「分かち書き」と言います。文節に違和感はないか、誤字はないか、3～4回のチェック工程を経て、1冊の本が大体2～3冊の点字本になります。

点字に変換する作業はパソコンで行います。手打ちに比べスピードが段違いに早く、また、誤字の修正も容易であり、点訳の仕上げの要と言えます。6点打ちという独特なキーボード操作により墨字を作成する姿は、まさにその道のプロと言えます。

点訳は、点字を読む方が等しく文字情報にアクセスできるように、そのルールが細かく

定められています。何年携わっても極めることは難しいそうですが、てんとう虫設立当初からたくさんの方がこの団体で活動を続けています。おしゃべりなどの息抜きや交流を交えながら行う作業は、また皆で集まりたいという気持ちにつながるとともに、難しい点訳の技術も楽しみながら身に付け、磨くことができるのだと言います。

活動拠点である福祉の里は、新座市の南寄りにあり必ずしも利便性のよい立地とは言えませんが、北側から電車などを乗り継いで来ている方もいるそうで、それだけ楽しいと思える活動なのではないでしょうか。活動継続の秘訣は、和であり、輪と言えそうです。



▶プロフィール／

てんとう虫は、平成7年の設立から間もなく丸28年を迎える、総勢32名の点訳ボランティア団体です。毎週木曜日、福祉の里(新塚1-4-5)を活動拠点として、個人や団体など多方面からの依頼で点訳を行っているほか、パソコン教室などを通じて障がい者団体と交流を図ったり、学校やイベントで点字教室を行ったりしています。

▶入会等に関する問合せ／

担当者：庭田京子
電話：090-7235-6003

Information



新座市ふるさとハローワーク

新座市役所本庁舎3階にあり、求人検索機から埼玉県を始め全国の最新求人情報を、簡単に検索・閲覧することができます。

🕒 月～金曜日の午前10時～午後5時

☎ 048-477-1859



新座市シルバー人材センター

高齢者の能力を生かした社会参加を目指し、活力ある地域社会づくりに貢献しています。要件を満たした方ならどなたでも入会できます。

📍 市内在住の60歳以上の方

☎ 048-481-4305



▲説明会日程や入会方法など、詳しくはこちら

便利な世の中になっても、
必要とする方のために続けたい。

デジタル技術の進化などにより、障がいを持つ方が情報を得る手段が多様化し、点字のニーズも減少傾向にあると言います。それでも、紙に触れることで情報を得られる点字を必要とする方のためになるのであれば、この活動を続けていきたいと語っていただきました。



メンバー随時募集中！



少しでも点訳の知識がある方、知識を生かしてみたい方、ぜひご連絡ください。

また、点訳に興味をお持ちの方、これから始める方のために、福祉の里で講座を開催しています。入門講座は春の受付ですが、皆さまの参加を心よりお待ちしております。



左上・左下／墨字の文書を作成するのに欠かせないPCと点字プリンター。真ん中上／校正作業は複数人で、何回も文字を見て、音を聞いて行う根気のいる作業。右上／活字の本(写真左)は、墨字と呼ばれる全て平仮名の文書(写真中央)として出力し、校正作業を経て、点字文書(写真右)になる。真ん中下・右下／令和5年5月28日に開催された福祉フェスティバルでは、点字体験を実施し、絶えず体験希望者で賑わっていた。

この夏できる

点字体験

彩の国ボランティア体験プログラム

子どもから大人まで、だれもが気軽にボランティア活動に参加できるきっかけづくりのために、市町村の社会福祉協議会などが実施するプログラムです。

新座市では、保育園や介護施設などの施設ボランティアのほか、手話や点字体験も実施します。この機会に、ぜひ点字の世界を体験してみてください。※点字以外の体験は、新座市社会福祉協議会ホームページからご確認ください

日8月3日(休)場新座市市民会館対小学4年生～中学3年生(親子参加も可)定40名内点字の基礎知識や点字の打ち方のお話、実際に点字を打つ点訳体験など申7月7日(金)～27日(木)に下記申込フォームから問新座市社会福祉協議会ボランティアセンター(☎ 048-480-5705)



◀ 申込フォームはこちら



新座市社会福祉協議会 ボランティアセンター

ボランティアに関する相談や団体への支援を行っているほか、ボランティア募集掲示板を設けています。募集情報がありましたら、情報提供にご協力ください。

☎ 048-480-5705 / FAX:048-481-3488



生涯学習ボランティアバンク

様々な知識や経験を地域に還元したいという方が指導者又は協力者として登録しています。これから活動に取り組む方に、お手伝いできるボランティアをご紹介します。

☎ 048-477-1498 (生涯学習スポーツ課)



▲登録者(団体)など、詳しくはこちら

現在募集中のボランティア情報

団体名

①活動頻度、②活動場所、③活動内容、
④担当者及び連絡先

音訳グループ花だいこん

①2～3回/月、②社会福祉協議会、③月1
回の勉強会のほか、広報や社協だより
の音訳、④沖晶子(☎042-424-2310)

南のぴんキラ☆倶楽部

①1回/月、②堀ノ内集会所、③65歳以上
の方を対象に体操や脳トレを実施、④
鈴木登茂子(☎042-479-4587)

絵本の会「四季」

①第1土曜・第2金曜、②中央図書館・
東北コミュニティセンター、③勉強会
及びお話し会を実施、④洞口文子(☎
048-474-8557)

にいぎまめの会

①1回/月、②中央図書館、③お楽しみ会
やお話し会での読み聞かせなど、④芦
川敏子(☎048-478-8435)

のびっ子おはなし隊

①②ふるさと新座館→1回/週、東北コ
ミュニティセンター、児童デイサービ
スどれみ→各1回/月、③読み聞かせ、④
寺田宏江(☎048-483-0335)

ほけっと

①3～6回/月、②東北コミュニティセン
ター・東北小・新開小、③勉強会及び読
み聞かせ、④木村範夫(☎048-478-6649)

読み聞かせグループ たんぽぽの会

①1～2回/月、②新座団地図書室、③読
み聞かせのほか、子ども会等の行事へ
の協力、④志村静江(☎048-481-4677)

北一の絆 楽しく、ささえて会

①②活動内容ごとに異なる、③折り紙隊、
フードパントリーサービス、子どもひろ
ばなど、④岩崎隆(☎090-2350-6062)

アブラメ坂緑地保全の会

①2～4回/週、②栄一丁目保全緑地、③
緑地の保全と植栽の管理、写真掲示・
勉強会④石山努(☎048-479-7459)

川爺

①1回/月、②西分集会所周辺の野火止
用水、③用水内外の清掃や水質・水生生
物調査、④永瀬巖(☎090-2476-7097)

妙音沢緑地ガイド倶楽部

①1回/月、②妙音沢周辺、③環境保全活
動(植物の観察や枯枝、枯葉の除去)、④
斎藤教男(☎080-2030-9151)

おはよう太極拳の会

①②上東公園→毎週日曜、東三丁目集
会所→隔週第2・4水曜、新座団地分譲集
会所→毎週木曜、③太極拳による健康増
進、④岩崎隆(☎090-2350-6062)

桑の実公園体操会

①毎日(雨天除く)、②道場二丁目(仮称)
道場公園予定地、③ラジオ体操、中国体
操など、④安部剛(☎048-482-8447)

新座日本語の会

①2回/週、②東北コミュニティセンタ
ー、③日本語学習を希望する外国人を
対象に日本語を教える、④木原毅(☎
048-478-9096)

二胡の会

①2回/月、②野火止公民館、③中国楽
器の「二胡」のグループ練習、市内イベ
ント参加、④加藤美恵(☎048-479-4579)

人形劇 あおむし

①2回/月、②野火止公民館、③公民館で
研修を行い、保育園・老人施設等で講
演、④村上京子(☎048-478-0120)

※市や児童センターが
所管するボランティア
団体の情報については、
「にいぎの地域活動だより
第67号(2023年1月発
行)」又は市ホームページ
をご確認ください。



▲第67号ほか、
バックナンバー
はこちら

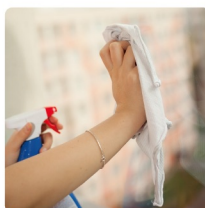
有償のボランティア情報

有償でボランティア活動してみませんか。

地域支え合いボランティア

新座市社会福祉協議会では、支援を必要とする
高齢者などのちょっとした困り事をお手伝いする
会員制事業を実施しています。協力会員には、1時
間当たり600円相当のアトム通貨を謝礼としてお渡
しします。利用会員・協力会員ともに募集中です。
応募資格や活動内容など、詳しくは新座市社会福
祉協議会にお問い合わせください。

☎ 048-480-5705 (新座市社会福祉協議会)



万が一に備えて。

新座市市民公益活動補償制度

ボランティアを始め公益的な市民活動を行って
いる皆さんが安心して活動できるように、市では、
無料で補償を受けられる制度をご用意しています。
登録の条件など、詳しくは市ホームページ又は
地域活動推進課にお問い合わせください。

☎ 048-477-1583 (地域活動推進課)

にいぎの地域活動だより

発行月 令和5年7月
発行者 新座市(地域活動推進課)
〒352-8623
新座市野火止一丁目1番1号
問合せ 048-477-1583